令和5年度 印西市家庭教育学級だより

「子育ては自分育て」 ~笑顔の子育てのために~

「やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、 ほめてやらねば、人は動かじ」

さわやかな風が吹き始め、勉強や運動に集中できる季節になってきました。 園や学校では、様々 な取り組みが予定されていることと思います。 子どもたちが元気に力を発揮できるよう、家庭で も応援していきたいですね。

さて、人を育てる『人材育成』の名言として、いろいろなものがありますが、見出しに記した山本五 十六(やまもといそろく)の言葉をご存じですか? 山本五十六は、かつて海軍軍人で、連合艦隊の 指令長官を務めた方です。

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、

ほめてやらねば、人は動かじ。

そしてまた、この言葉には、続きがあるのです。

これは、上司としての心構えを今に伝えるだ けでなく、子育てや教育にも通ずる言葉として も、なるほどと思う言葉ではないでしょうか。

一緒に動いて、ほめること。意欲を高めますね。

話し合い、耳を傾け、承認し、

任せてやらねば 人は育たず。

さらに続きます。

やっている姿を感謝で見守って、

信頼せねば 人は実らず。

親が自分の話を聴いてくれた、認めてくれた、 任せてくれた、そう思うと、失敗しても、次に進 むためのエネルギー・良い経験となるのです。

「ありがとう」「助かったよ」そんな言葉が、 子どもの心を安心させ、同時に人への感謝の心 を育てるのです。

人を育てる極意とも言える 「山本五十六の名言」。 意識して、ほんの少し言葉を変えるだけでも、 受け取る人(⇒子ども)は変わってくるものです。 また、子育ての場面に限らず、自身の生き方の参考 になる部分もあるのではないかと思います。

◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会 教育部生涯学習課 推進係(担当 鳩·海老原)

【電話】0476-33-4713

[FAX] 0476-42-0033

★「かてきょう通信」は、印西市ホームページでもご覧いただけます。 印西市ホームページにて「**かてきょう通信」**と検索してください。

子育ては自分育て